

A-USB-TTL [E15-USB-T2] 説明書

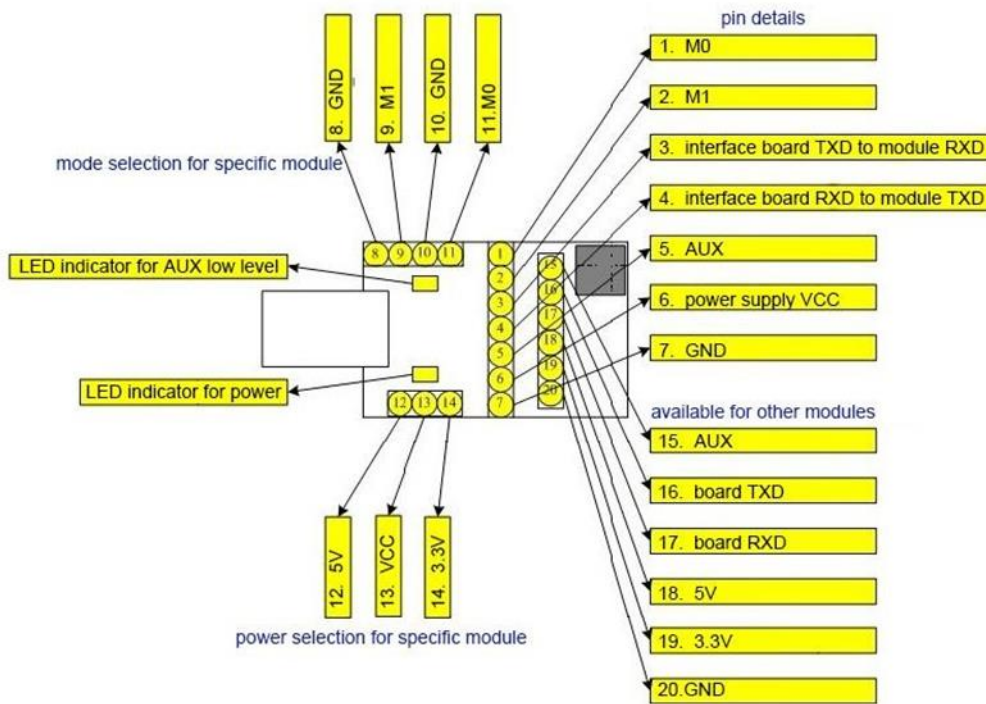
1. はじめに



A-USB-TTL [E15-USB-T2]は成都 EBYTE 電子技術有限公司が開発・生産した UART (TTL レベル) インターフェイスを持つ無線モジュールです。このモジュールは USB から UART への変換を可能にすることにより、操作の簡素化を実現しています。

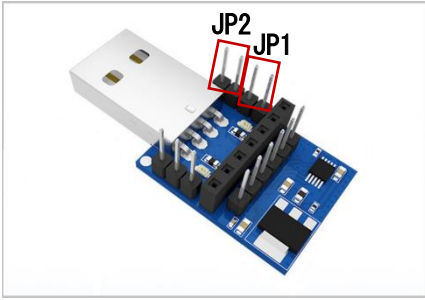
1. COM ポートを使用して PC からの UART 通信を直接利用したデバッグ支援が可能です。
2. パラメータ設定ソフトを使用して、LoRa パラメータ等の設定を簡単に行えます。

2. ピンの定義



3. オペレーティングモード

モジュールには 4 つの動作モードがあり、ピン M0 および M1 を設定することで制御できます。



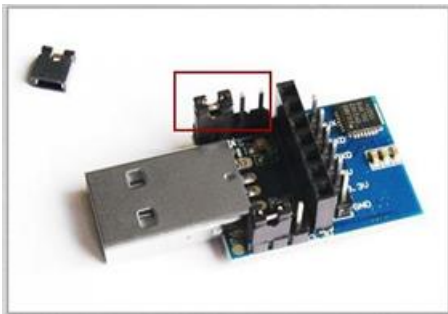
M0 を設定するピンを JP1
M1 を設定するピンを JP2 とします。

①M0(ノーマルモード)



JP1、JP2 をショートにしてください。
通常 of データ送受信が可能です。

②M1(ウェイクアップモード)



JP1 をオープン、JP2 をショートにしてください。
通常 of データ送信が可能です。
データを送信する前にウェイクアップ信号を追加します。

③M2(パワーセービングモード)



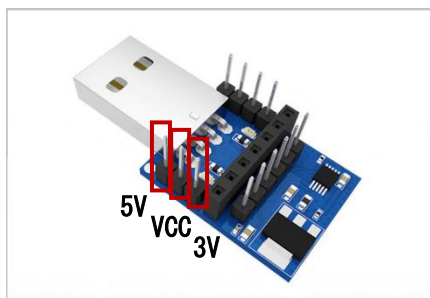
JP1 をショート、JP2 をオープンにしてください。
WOR 送信モードで送信されたデータのみ受信可能です。
送信機能をオフにします。

④M3(スリープモード)



JP1、JP2 をオープンにしてください。
コマンドを入力することでパラメータの設定が可能です。
※コマンドの詳細はデータシートを参照してください。

4. 電圧の選択



電圧を設定するピン(5V、VCC、3V)があります。



5V と VCC をショートにしてください。

5V が選択されます。